



2010 年 7 月 23 日

プレスリリース

2010 年度第 1 回モトクロス委員会決定事項（抜粋）について

2010 年 7 月 16 日に開催された表記委員会において、決定した主な内容をお知らせします。

記

1. 2010年度全日本モトクロス選手権シリーズの開催数について

家畜伝染病口蹄疫の影響により、第 5 戦九州大会が中止となり、代替開催として最終戦MFJGPにおいて2戦分の開催する案が提案されましたが、諸般の事情により、代替開催は行わず、シリーズ全9戦とすることが決定致しました。
なお、有効ポイント対象であるIB2・IBOPEN・レディースクラスは、全9戦中6戦の有効ポイント制とします。

2. IA SHOOT OUT試験開催について

IA SHOOT OUT は、第 8 戦近畿大会においても予定通り、試験開催致します。

3. IA公式予選について

本年度第 8 戦より、IA1 クラスで出走台数が 30 台未満の場合、公式予選は実施せず、代わりに公式練習を 30 分とします。公式予選を実施しない場合の決勝グリッド選択優先は、前大会の暫定ランキング順とし、ポイント未獲得者はその後にゼッケンの早い順で選択順序を決定します。

4. 音量測定について

2011 年より、FIM 方式(2mMAX法)での音量測定を導入します。

(2010 年以前のモデルは、従来の固定回転数方式による音量測定とします)

2010 年第 8 戦近畿大会、第 9 戦中国大会、第 10 戦 MFJGP は全ての車両に対し固定回転数方式での音量測定を行います。 ※2011 年モデルは固定回転数方式による音量値を別途定め測定が行われます。

5. 防火意識の向上について

第 8 戦近畿大会より、エントラントに対して「ABC 粉末タイプ 4 型(内容量 1.2kg)以上」の消火器を常備して頂くよう公式通知に記載致します。ご協力をお願いします。

6. 2011 年度より実施

- ・ 国際 A 級部門における T カーの追加は、参加申し込み時エントリー用紙に記載された車両以外認められません。
- ・ 第 1 戦の予選組分方法は、前年シリーズランキングランキング及びゼッケン番号の若い順にて振り分けとします。

以上

MFJ モトクロス委員長 田中隆造